

島根県は、環境中の放射線を調査・監視しています

島根県では地域住民の方の安全を確保し、環境の保全をはかるため、島根原子力発電所周辺で空間中の放射線量を24時間連続で測定したり、食べ物などに含まれる放射性物質の調査をしています。

環境試料採取(海)

魚、貝、海藻、海水、海底の土などを採取し、放射性物質を測定しています。

一定期間(約3ヶ月)の積算放射線量を測定しています。

環境試料採取(陸上)

農産物、牛乳、植物、土、水、浮遊塵などを採取し、放射性物質を測定しています。

モニタリングポスト

放射線を24時間連続測定しています。(発電所周辺24か所)

島根
原子力発電所

島根県 原子力環境センター

環境放射線の調査、監視を行っています。測定されたデータを集め、異常がないかを常に監視しています。

(松江市西浜佐陀町)